

事業名	学校安全安心メール配信システム構築事業
-----	---------------------

所管課	学校教育課（教育委員会事務局）
-----	-----------------

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
細目	1	本庁事務局費

事業の目的	<p>個人情報の観点から最近では電話による連絡網が作りにくい状況になっており、家の電話にかけても連絡が取れない場合もあります。</p> <p>今回、メール配信システムを導入することにより、携帯電話にメールで一斉に連絡ができるので、電話を掛ける手間が省け、素早く・確実に連絡を伝えることができます。</p>
-------	--

根拠条例等	
総合計画	第4章 第3節 教育環境の整備・充実(安全で安心して学べる環境整備)

事業の概要	平成23年度予算積算概要	
	科目名等	積算内容
	使用料及び賃借料	522,900 41500円×1.05×12ヶ月
	合計	522,900
	<p>平成22年度奈良県市町村振興臨時交付金事業により整備</p> <p>各学校等より保護者に警報等により休校になった場合の緊急時の連絡や遠足や旅行時でイベント等の連絡を一斉連絡をメール配信により行う。尚、配信したメールが読まれたかどうかを確認する機能があり、配信したメールから確認ページへアクセスするだけなので利用者にも負担がかかりません。既読状況は管理画面内で一覧表示することができ、読んでいない方へメールを再送したり、電話連絡をするという対応がとれます。</p>	

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	
県費	
市債	
その他	402
一般財源	121
H23 予算額	523
前年度 予算額	403
増減額	120

事業の成果	<p>市内幼・保・小・中小学校のメール配信システム構築事業</p> <p>■幼 保 660人 ■小学校 1,571人 ■中学校 828人 ■合 計 3,059人(平成22年10月現在)</p>
-------	---

特定財源の状況
地域づくり推進基金繰入金(奈良県市町村臨時交付金積立て分) 402千円

事業の目標	<p>次のような事例に対し迅速かつ的確に対応する。</p> <p>①緊急時の連絡網 ②新型インフルエンザ対策 ③自然災害での休校・休園等の情報配信 ④修学旅行等の行事案内 ⑤不審者情報の配信</p>
-------	---

備考	主要施策
----	------

事業名	宇陀市防災・緊急情報等メール配信事業																						
所管課	危機管理課（総務部）																						
事業の目的	宇陀市民の安全・安心の確保																						
	区分	No.																					
	款	8																					
	項	1																					
	目	4																					
細目	1																						
根拠条例等																							
総合計画																							
事業の概要	<p>現在は、当該システムに登録していただいている携帯メールの所有者に火災の発生場所、時刻、また鎮火時刻等並びに気象警報発表時に警報内容などを配信・周知している。</p> <p>今後は、このメール配信システムを①現在の配信内容だけでなく、防災行政無線の補助的機能として気象警報や気象情報の積極配信を検討する。②登録のグループ分けを再検討し、消防団員への緊急連絡や職員の参集連絡等にも使用できないか検討を加える。など、市民の安心・安全の確保のため強化する。</p> <p>平成23年度予算額 390,600円</p>																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="background-color: yellow;">財源の内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: yellow;">分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">国 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">一般財源</td> <td style="text-align: right;">391</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">H23 予算額</td> <td style="text-align: right;">391</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">前年度 予算額</td> <td style="text-align: right;">391</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">増減額</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> </tbody> </table>		財源の内訳		分担金		使用料		国 費		県 費		市 債		その他		一般財源	391	H23 予算額	391	前年度 予算額	391	増減額
財源の内訳																							
分担金																							
使用料																							
国 費																							
県 費																							
市 債																							
その他																							
一般財源	391																						
H23 予算額	391																						
前年度 予算額	391																						
増減額	0																						
事業の成果	<p>携帯電話普及並びに受信範囲の拡大に伴い、当該メールが短時間に同一情報を発信できることから、災害に関する情報を積極的にメール配信することにより、宇陀市防災行政無線の補完機能を持たせ、各種災害の減災につなげることが可能となる。</p>																						
事業の目標	市民の安心・安全の確保																						
備考																							
特定財源の状況																							

事業名	宇陀市防災行政無線デジタル化詳細調査																							
所管課	危機管理課（総務部）																							
事業の目的	<p>現在、8波を使用している宇陀市の防災無線（同報系4波・移動系4波）を統一するにあたり、国が推進している電波のデジタル化を行なう。</p> <p>しかし、地形的にも面積的にも特徴のある本市で、もっとも有効な整備を行なうため、デジタル電波の伝播状況を含めた詳細調査を実施し、その結果を実施設計に反映させる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">一般会計予算</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>No.</th> <th>区分名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>款</td> <td>8</td> <td>消防費</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>1</td> <td>消防費</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>4</td> <td>災害対策費</td> </tr> <tr> <td>細目</td> <td>1</td> <td>災害対策費</td> </tr> </tbody> </table>	一般会計予算			区分	No.	区分名	款	8	消防費	項	1	消防費	目	4	災害対策費	細目	1	災害対策費				
一般会計予算																								
区分	No.	区分名																						
款	8	消防費																						
項	1	消防費																						
目	4	災害対策費																						
細目	1	災害対策費																						
根拠条例等																								
総合計画																								
事業の概要	<p>国が認める空中線電力によりデジタル波による伝播調査を実施する。</p> <p>同報系の整備について、もっとも有効な方式を決定する。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">財源の内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,000</td> </tr> <tr> <td>H23 予算額</td> <td style="text-align: right;">2,000</td> </tr> <tr> <td>前年度 予算額</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td style="text-align: right;">2,000</td> </tr> </tbody> </table>	財源の内訳		分担金		使用料		国 費		県 費		市 債		その他		一般財源	2,000	H23 予算額	2,000	前年度 予算額	0	増減額	2,000
財源の内訳																								
分担金																								
使用料																								
国 費																								
県 費																								
市 債																								
その他																								
一般財源	2,000																							
H23 予算額	2,000																							
前年度 予算額	0																							
増減額	2,000																							
事業の成果	<p>現在は、合併前の旧町村単位で同報系・移動系の防災行政無線を運用しているため、市全体にわたる有効な無線統制ができない状況にある。</p> <p>防災行政無線を統一化することで、無線統制が可能となると共に、災害時における市域全体の状況把握のスピード化につながる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">特定財源の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="height: 100px;"></td> </tr> </tbody> </table>	特定財源の状況																					
特定財源の状況																								
事業の目標	<p>年度内、遅くとも10月頃までには方針を決定し、平成23年度当初予算の要求に資するものとする。</p>																							
備 考																								

事業名	自主防災組織の設立促進(結成補助金の交付)	
所管課	危機管理課(総務部)	
事業の目的	宇陀市民の安全・安心の確保	一般会計予算
		区分 No. 区分名
		款 8 消防費
		項 1 消防費
		目 4 災害対策費
細目 1 災害対策費		
根拠条例等		
総合計画		
事業の概要	<p>災害が多様化している今日において、地域の自治会組織を中心にした共助機能は、個々のプライバシーや自己権利の主張などを原因に低下の状況にある。これは、地域の災害に対する備えも低下していることに他ならない。</p> <p>このような状況に歯止めをかけ、地域の災害に対する知識と備えを向上させることにより、地域共助機能の回復・高揚と当該地域の減災を図ると共に、高齢者から子どもまでが協調して、安全で安心に暮らせる地域づくりの一助とするため、自主防災組織の結成を促進し、自主防災組織の結成に対して補助金を交付する。</p> <p>将来は、当該自主防災組織の装備拡充や災害対策用品の備蓄に対して、一定の補助制度が必要になるのではないかと考える。</p> <p>平成23年度予算額 300,000円</p>	
	財源の内訳	
	分担金	
	使用料	
	国費	
	県費	
	市債	
	その他	
	一般財源	300
	H23 予算額	300
前年度 予算額	500	
増減額	▲ 200	
事業の成果	<p>地域の共助組織である自主防災組織の結成がすすみ、災害に対する知識と備えが向上すれば、当該地域の減災に資するのみならず、当該地域住民の協調や安心と安全も向上する。</p> <p>また、自主防災組織と市の災害対策本部の連絡手段を確保することにより、市域全体の被災状況の把握が容易になり、公助への取り組みのスピード化が図れる。</p>	
	特定財源の状況	
事業の目標	市民の安心・安全の確保	
備考		

事業名	防犯灯設置事業補助金	
-----	------------	--

所管課	総務課（総務部）	一般会計予算
-----	----------	--------

事業の目的	市民の防犯意識を高め、犯罪の防止と通行の安全を図るため、自治会等に対し、防犯灯設置事業に要する経費について補助するもの。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	10	生活安全対策費
			細目	1	本庁生活安全対策費

根拠条例等	宇陀市防犯灯設置事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画 第3章第5節 安全・安心な暮らしの実現 防犯体制の強化

事業の概要	防犯灯設置事業補助金の対象となる経費及び補助金額		財源の内訳								
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>補助対象経費</th> <th>補助金額</th> </tr> <tr> <td>防犯灯の新設</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td>既設電柱に照明器具の新設</td> <td style="text-align: right;">6</td> </tr> <tr> <td>照明器具の更新</td> <td style="text-align: right;">3</td> </tr> </table>		補助対象経費	補助金額	防犯灯の新設	10	既設電柱に照明器具の新設	6	照明器具の更新	3	分担金
補助対象経費	補助金額										
防犯灯の新設	10										
既設電柱に照明器具の新設	6										
照明器具の更新	3										
		使用料									
		国費									
		県費									
		市債									
		その他									
		一般財源	476								
		H23 予算額	476								
		前年度 予算額	505								
		増減額	▲ 29								

事業の成果	平成21年度実績		特定財源の状況						
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>防犯灯の新設</th> <th>16基</th> </tr> <tr> <th>既設電柱に照明器具の新設</th> <th>27基</th> </tr> <tr> <th>照明器具の更新</th> <th>39基</th> </tr> </table>		防犯灯の新設	16基	既設電柱に照明器具の新設	27基	照明器具の更新	39基	
防犯灯の新設	16基								
既設電柱に照明器具の新設	27基								
照明器具の更新	39基								

事業の目標	安全・安心なまちづくりを目指して、夜間の犯罪の防止と通行の安全を図る。
-------	-------------------------------------

備考	
----	--

事業名	道路整備事業 街路灯カーブミラー等支柱修繕工事 (きめ細かな交付金事業)
-----	---

所管課	建設課 (建設部)
-----	-----------

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
細目	4	きめ細かな交付金事業

事業の目的	市道における道路照明灯やカーブミラーの支柱で劣化がひどい支柱の修繕整備を実施し、市民の安全の向上に努める。
-------	---

根拠条例等	道路法42条(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上

事業の概要	市道の安全確保のため、道路照明灯の支柱及びカーブミラーや道路案内標識柱の腐食修繕工事で、特に榛原区萩乃里、天満台、あかね台等の住宅地にある道路照明柱。
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	950
県 費	
市 債	
その他	
一般財源	50
H23 予算額	1,000
前年度 予算額	
増減額	1,000

事業の成果	市道利用者の安全確保。
-------	-------------

特定財源の状況
きめ細かな交付金事業 950千円

事業の目標	市道利用者の安全性、利便性の確保。
-------	-------------------

備 考	
-----	--

事業名	交通安全施設整備事業	
-----	------------	--

所管課	建設課（建設部）	一般会計予算
-----	----------	--------

事業の目的	市道における道路防護柵、カーブミラーや道路区画線の維持補修を実施し、道路利用者の安全確保を行う。		
	区分	No.	区分名
	款	7	土木費
	項	2	道路橋梁費
	目	2	道路維持費
細目	3	交通安全施設整備	

根拠条例等	道路法42条(道路の維持又は修繕)
-------	-------------------

総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上
------	--------------------------------------

事業の概要	市道の安全確保のため、カーブミラーの新設、修繕や道路防護柵(ガード レール)の新設、補修を行う。 また、道路面に於けるセンターライン等の区画線の塗り直しを行う。	
	需用費(修繕料)	800
	工事費	5,200
	合 計	6,000
	財源の内訳	
	分担金	
	使用料	
	国 費	
	県 費	
	市 債	
その他		
一般財源	6,000	
H23 予算額	6,000	
前年度 予算額	6,300	
増減額	▲ 300	

事業の成果・効果	市道利用者の安全確保。	特定財源の状況
----------	-------------	---------

事業の目標	市道利用者の安全性、利便性の確保。
-------	-------------------

備 考	
-----	--

事業名	DV相談事業					
所管課	人権推進課（市民環境部）					
事業の目的	「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」に基づき、女性専門相談員による相談回数を充実し、年々増加傾向にあるDV被害者の心のケアを図るとともに、関係機関とも連携しながら適切な対応に努める。					
				一般会計予算		
				区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費				
細目	1	人権行政推進費				

根拠条例等	「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」「宇陀市男女共同参画計画」
総合計画	

事業の概要	地域活性化交付金(住民に光をそそぐ交付金)事業(2カ年事業)	財源の内訳		
	DV相談業務 (平成23・24年度) 業務委託料 180(年間12回開催) 消耗品 5 計 185	分担金		
事業の成果	平成22年度の実施回数年間6回(2ヶ月に1回)を毎月実施し相談者のニーズに応える。	使用料		
		国費		
事業の目標	年々増加するDV相談被害者の心のケアを図り、関係機関とも連携した相談業務を行い、今後、DV防止計画の策定に努める予定。	県費		
		市債		
備考		その他	185	
		一般財源		
		H23 予算額	185	
		前年度 予算額	90	
		増減額	95	
		特定財源の状況		
		地域づくり推進基金繰入金(住民生活に光をそそぐ交付金積立て分) 185千円		